



平成 31 年 2 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アプリックス
代表者名 代表取締役社長 根本 忍
(コード：3727、東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 兼 経営管理部部長 倉林 聡子
(TEL. 050-3786-1715)

代表取締役の異動並びに取締役及び監査役候補者の選任に関するお知らせ

当社は、平成31年2月25日開催の取締役会において、代表取締役の異動並びに平成31年3月28日開催予定の当社第34回定時株主総会に取締役候補者5名及び監査役候補者2名の選任議案を付議することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 代表取締役の異動

(1) 異動の理由

当社は、平成29年3月28日開催の第32回定時株主総会における決議を以て取締役であった長橋賢吾を代表取締役 兼 取締役社長とする新経営体制に移行し、当該新経営体制のもと、平成29年3月31日付で実施した出版事業に属する子会社3社の株式譲渡の実施等、過去において当社が行っていたエンターテインメント事業等の整理、IoTソリューション事業における更なる収益性向上を目指すべく、当該事業に属する主要な子会社であった旧株式会社アプリックスと平成29年4月1日付で合併し、持株会社体制から事業会社へ移行したことによる業務の簡素化及び経費節減等の実現、また経営合理化策の一環として平成30年7月に実施した業務執行取締役の役員報酬の減額等の不要不急のコスト削減やその他経営合理化策の実施等、当社が中核事業と位置付けるIoTソリューション事業により注力するための施策を積極的に行ってまいりました。

しかしながら、平成31年2月14日付「平成30年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で開示したとおり、当社は直近の決算期である平成30年12月期においても売上高の著しい減少、営業損失の計上及び営業キャッシュ・フローのマイナスが継続している状況であり、そのような状況を改善するためには社内における営業体制及び開発体制のみならず当社における事業体制そのものの見直しが急務な状況となりました。そのため、当社としては、より現在当社が取り組んでいる事業を推進できる者として過去、及び現在において当社事業の根幹に深く携わってきた常務取締役の根本を業務執行側の最高責任者である代表取締役社長とし、現任の長橋については代表取締役会長として代表権を保有しつつ、証券アナリストとしての経験や当社におけるCFOの経験を当社経営に活かすべく、主にファイナンス・資本政策等について携わることが当社の経営体制上において最適であると判断したことから、本日開催の当社取締役会にて根本を代表取締役として選定すること、及び取締役社長に就任することについて決議いたしました。

後任者の根本忍につきましては、平成8年の当社入社以来、当社が東京証券取引所マザーズ市場に上場する原動力となった従来型の携帯電話（フィーチャーフォン）向けJavaプラットフォーム「JBlend」等、当社が過去営んでいた事業の根幹に長く携わり、近年は常勤監査役として経営体制側をモニタリングする立場でありました。そのような中、IoTソリューション事業の推進をより強固なものとするため、平成30年3月28日開催の第33回定時株主総会において、上記のとおり過去、及び現在において当社事業の根幹に深く携わってきた根本を業務執行取締役として経営体制側に加え、前連結会計年度（平成30年12月期）においては、根本を責任者として、屋内測位／位置情報システム市場向けソリューション「groma（グローマ）」の開発、書類や在庫にiPhoneのカメラをかざすだけで、それらに貼られている複数のAR（Augmented Reality：拡張現実）マーカーを同時にスキャンし、その中から見つけたいものを素早く探し出すアプリAR在庫管理スキャナー「Quanti（クアンティ）」の開発、球状太陽電池の開発・製造・販売を行うスフェラーパワー株式会社と太陽光発電技術を利用したBeacon（ビーコン）の共同開発合意、ICT（情報通信技術）などを活用した歩行者移動支援の取り組みに係る各プロジ

エクトの成果及び指針、並びに平成30年5月に改正されたバリアフリー法などに則り、当社のビーコン技術を1つの基軸としたコンサルティングやシステム構築等のサービス開始、組込み向けハードウェア及びソフトウェアの開発を手掛けているシマフジ電機株式会社と、同社が開発した「fvIO」技術の共同プロモーション合意、また当連結会計年度（平成31年12月期）においても、020プラットフォームの企画・設計・開発・運用を行う株式会社トランスメディア GP と次世代020プラットフォーム及び020MAプラットフォーム並びに同サービスを共同で開発することについて合意する等、新技術・新サービスの開発及び創出に向けた施策に積極的に取り組んでおります。

今後当社では、根本を中心とした新経営体制のもと、当社IoTソリューション事業の拡大により一層邁進し、業績向上による企業価値及び株主価値向上の実現を目指してまいります。

(2) 異動の内容

氏名	新役職名	旧役職名
長橋 賢吾 ながはし けんご	代表取締役会長	代表取締役 兼 取締役社長
根本 忍 ねもと しのぶ	代表取締役社長	常務取締役

(3) 異動日

平成31年2月25日

(4) 新任代表取締役の略歴

氏名	略歴	所有する当社の株式数	
根本 忍 ねもと しのぶ	平成8年12月	当社 入社	0株
	平成10年6月	ビットキャッシュ株式会社 取締役	
	平成11年6月	当社 取締役	
	平成12年6月	当社 常務取締役	
	平成13年12月	当社 取締役 退任	
	平成14年1月	当社 研究開発本部 フェロー	
	平成16年12月	当社 退社	
	平成19年6月	ビジネスサーチテクノロジー株式会社 事業開発部部長 兼 広報宣伝部部長	
	平成20年3月	当社 監査役	
	平成20年12月	ビジネスサーチテクノロジー株式会社 事業開発部ディレクタ 兼 クリエイティブチームディレクタ	
	平成21年2月	ビジネスサーチテクノロジー株式会社 退社	
	平成21年3月	当社 常勤監査役	
	平成30年1月	株式会社BEAMO 監査役（現任）	
	平成30年3月	当社 常務取締役	
	平成31年2月	当社 代表取締役社長（現任）	

- (5) 新任代表取締役の就任予定日
平成31年2月25日

2. 取締役候補者の選任

(1) 取締役の選任

取締役全員は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。
つきましては、取締役5名の選任をお願いするものであります。

<取締役候補者>

取締役	(再任)	根本 忍
取締役	(再任)	長橋 賢吾
取締役	(新任)	倉林 聡子
社外取締役	(再任)	平松 庚三
社外取締役	(新任)	田口 勉

(2) 就任予定日

平成31年3月28日

3. 監査役の選任

監査役 大西完司氏及び山田奨氏は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。
つきましては、監査役2名の選任をお願いするものであります。
なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

(1) 監査役候補者

常勤監査役	(再任)	大西 完司
社外監査役	(再任)	山田 奨

(2) 就任予定日

平成31年3月28日付

<ご参考：新任取締役候補者の略歴>

氏名	略歴	
倉林 聡子 くらはやし さとこ	平成9年4月	株式会社CSK（現SCSK株式会社）入社
	平成17年12月	株式会社アプリックス 入社
	平成23年1月	当社 内部監査室 室長（現任）
	平成26年6月	当社 プロセス改善推進室 室長
	平成29年4月	当社 経営管理部 部長（現任）
	平成29年5月	当社 総務部 部長（現任）
	平成30年3月	当社 執行役員（現任）

氏名	略歴	
田口 勉 たぐち つとむ	昭和51年	株式会社シーイーシー 入社
	平成10年	株式会社シーイーシー 取締役
	平成16年	KVH株式会社(現 Coltテクノロジーサービス株式会社) 常務執行役員
	平成19年	株式会社アイネット 常務取締役
	平成25年	株式会社アイネット 専務取締役
	平成29年	株式会社アイネット 取締役副社長
	平成30年	株式会社アイネット 上席顧問（現任） トライポドワークス株式会社 取締役（現任） 当社 顧問（現任）

以上